

令和3年度 第1回 学校運営協議会 議事録

令和3年9月8日(水) 15:00~16:30

場所:WEB会議システムを活用し開催

書記:福山 昌美

【出席者】

<委員>

寺本 毅(守口市立八雲中学校 校長)【会長】

竹内 章(大阪成蹊大学 スポーツ&カルチャーセンター長)【副会長】

栗本 太郎(白鳩チルドレンセンター八雲中 園長)

小倉 庸敬(株淀川製作所 代表取締役)

竹中 美和(本校PTA会長)

<校長> 吉武 進

<事務局>

辻 真人(教頭)

吉澤 美香(事務長)

笹山 秋生(首席)

福山 昌美(首席)

【議事】

1. 開会の挨拶

2. 委員・事務局紹介

会長・副会長選出 …… 会長:寺本委員 副会長:竹内委員

3. 学校運営協議会実施要項

4. 教科用図書採択について

5. 事務局より

①令和3年度学校経営計画について……校長より説明

本年度の取組内容について

②新型コロナウイルス対策について

ア、オンライン授業(首席 笹山からの報告)

イ、その他(首席 福山からの報告)

6. 協議

○令和3年度学校経営計画(本年度の取組内容)について

・全教室のプロジェクター、全教員が全力でなどの細かい配慮や指導主事の力を借りながらの研修も素晴らしい取組みと感じる。先生方のお疲れが心配だが、このように校内体制として生徒に目がよく向けられているのはとてもよいことである。

・先生方の地道な努力、きめ細やかな生徒への配慮を感じる。ICT化は学校現場でも進んでいるようだが、その一方でそのような波についていけない家庭もあるのではないかと。そのような差異(情報格差)にはどう対応するのか。

・家庭の通信環境が整わない家庭には貸出物品等に対応することになると思うが、現在は整備中で今後の検討課題でもあると捉えている。

・「勉強したい」「努力したい」生徒が守口東を選んでいる。そのため規範意識の向上も含め、さまざまな取り組みをしてもらえるのはありがたい。今後も続けてほしい。

○新型コロナウイルス対策について

・体育の授業で走るときにもマスクをしているのがしんどいと子どもが言う。学校での指導はどうか知りたい。

・体育の授業では「外してもよい」という指導をしているが、「外さなければならない」ということも言えない。がまんしている生徒も居るとの指摘なので、校内で現状を確認し、「外してもよい」ということが再度伝わるように連絡しようと思う。

・新型コロナワクチンの接種状況はどうか。守口東として接種を促すのかどうか等、校内体制はどうなっているのか。

・ワクチンは個々人が考えて接種をするものであるため強制はできない。接種に関して差別やいじめをしないよう指導している。ワクチン接種で副反応が出たときに生徒も教職員も欠席・休暇とらないようにしている。教職員には職域接種の機会も用意している。なお、今年度現在までに生徒に陽性者が出て休業になったりはしているが、教職員側では陽性者、濃厚接触者ともに出していない。

○オンライン学習について

・オンライン学習は平等ではないところに平等を求めようとしている。環境が整わない家庭は登校させてはどうか。

・携帯電話を介して(テザリング環境を整えて)1人1台端末をインターネットにつなぐことも可能だが、通信制限などで動画が見られない状況になる場合もある。市町村などの地域ごとにWi-Fiを整備してもらえればこのような問題は解決する。

7. 議決事項

・会長・副会長については変更なく、会長:寺本委員、副会長:竹内委員とする。

8. 事務連絡